



ご挨拶

桂坂自治連合会
会長 菊池 潤治

桜から青葉へと美しい季節が続きます。
学区の皆様にはお変わりなくご精進のこととお慶び申し上げます。平素は何かとご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去る4月20日の自治連合会の総会において、本年も引続いて会長をさせて頂いたことになりました。至りませんが、何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年、桂坂体育祭への分担金、平安講社への寄付さらに消防分団への査閲助成金等、次から次へとお願いすることが多かったのですが、学区の皆様方の絶大なご協力により、なんとか形を整えることができ、感謝しております。ありがとうございました。

さて、新しい年度を迎えるに当り、本年の事業計画のうち、特に重点を置くところを申し上げます。

① 桂坂中央商業ゾーンの整備推進
スーパーイズミヤの計画では、5月末に京都市に対し「出店設置届」を提出し、諸手続きをふんで9月に着工、来年2月に完成オープンの手筈となっております。これに伴い、近く高低差の

② 京大キャンパス問題
10月初旬の開学を前に目下、移転の準備中で、6月からは本格的に移転を開始することです。

③ 京都市総合査閲出場時の消防分団への支援
6月1日、京都市の消防学校で実施される「総合査閲」に、桂坂消防分団が西京区の消防団を代表して出場します。

④ 暴走族の排除等
桂警察署は、昨年中かなりの暴走族を検挙しグループを解散させましたが、最

⑤ 福祉施設等との協調に
桂坂には、ふれあい会館や特別養護老人ホームなど多くの福祉施設があります。これは他学区と大きく異なる点です。それだけに、入所されている高齢者や心身障害者の方とのやさしいふれあいを図ることが肝要です。

⑥ 終わりに
長年に亘り、監査役としてご尽力いただいた植村淳二様、元副会長で庶務を担当していた細川和子様、自治会館担当の竹田晴美様から辞任の申し出がありました。このお三方には本当にいろいろと教えていただき、感謝申し上げます。

⑦ 激励会
5月24日(土) 午後7時30分～8時30分
桂坂小学校グラウンド
[雨天時 体育館]

⑧ 各種団体との緊密化
各種団体との協調による事業の推進
① 参加と創意の尊重
② 健全な意思の疎通
③ 桂坂みどり会の充実
④ 桂坂教育後援会の育成

⑨ 各種団体との緊密化
各種団体との協調による事業の推進
① 参加と創意の尊重
② 健全な意思の疎通
③ 桂坂みどり会の充実
④ 桂坂教育後援会の育成

⑩ 各種団体との緊密化
各種団体との協調による事業の推進
① 参加と創意の尊重
② 健全な意思の疎通
③ 桂坂みどり会の充実
④ 桂坂教育後援会の育成

⑪ 各種団体との緊密化
各種団体との協調による事業の推進
① 参加と創意の尊重
② 健全な意思の疎通
③ 桂坂みどり会の充実
④ 桂坂教育後援会の育成

⑫ 各種団体との緊密化
各種団体との協調による事業の推進
① 参加と創意の尊重
② 健全な意思の疎通
③ 桂坂みどり会の充実
④ 桂坂教育後援会の育成

20030519
[03-01]
総93号
発行 桂坂自治連合会
編集 広報編集部

近また新たなグループが現れて、横行し始めていること。本年4月「暴走族追放条例」が施行されたのを契機に桂警察署は、5月中旬に各自治連合会、各学校、商店等の協力を得て「西京区・暴走族を許さない社会環境づくりの会」(仮称)を発足させ、本格的に取組みたいとの意向のようです。

桂坂には、ふれあい会館や特別養護老人ホームなど多くの福祉施設があります。これは他学区と大きく異なる点です。それだけに、入所されている高齢者や心身障害者の方とのやさしいふれあいを図ることが肝要です。

また、幼児保育と子どもさんの健全育成に関しても学校・PTAと一体となつて取組まねばならない課題だと考えております。

長年に亘り、監査役としてご尽力いただいた植村淳二様、元副会長で庶務を担当していた細川和子様、自治会館担当の竹田晴美様から辞任の申し出がありました。このお三方には本当にいろいろと教えていただき、感謝申し上げます。

桂坂には、ふれあい会館や特別養護老人ホームなど多くの福祉施設があります。これは他学区と大きく異なる点です。それだけに、入所されている高齢者や心身障害者の方とのやさしいふれあいを図ることが肝要です。

また、幼児保育と子どもさんの健全育成に関しても学校・PTAと一体となつて取組まねばならない課題だと考えております。

長年に亘り、監査役としてご尽力いただいた植村淳二様、元副会長で庶務を担当していた細川和子様、自治会館担当の竹田晴美様から辞任の申し出がありました。このお三方には本当にいろいろと教えていただき、感謝申し上げます。

桂坂には、ふれあい会館や特別養護老人ホームなど多くの福祉施設があります。これは他学区と大きく異なる点です。それだけに、入所されている高齢者や心身障害者の方とのやさしいふれあいを図ることが肝要です。

また、幼児保育と子どもさんの健全育成に関しても学校・PTAと一体となつて取組まねばならない課題だと考えております。

長年に亘り、監査役としてご尽力いただいた植村淳二様、元副会長で庶務を担当していた細川和子様、自治会館担当の竹田晴美様から辞任の申し出がありました。このお三方には本当にいろいろと教えていただき、感謝申し上げます。

桂坂には、ふれあい会館や特別養護老人ホームなど多くの福祉施設があります。これは他学区と大きく異なる点です。それだけに、入所されている高齢者や心身障害者の方とのやさしいふれあいを図ることが肝要です。

また、幼児保育と子どもさんの健全育成に関しても学校・PTAと一体となつて取組まねばならない課題だと考えております。

総合査閲出場 激励会
5月24日(土)
午後7時30分～8時30分
桂坂小学校グラウンド
[雨天時 体育館]

平成15年度事業計画

住環境の保全・整備

- (1) 公共施設等の整備拡充
- (2) 地下鉄東西線「桂坂」駅の設置
- (3) 市バス・京都交通バス等総合アクセスの推進
- (4) 「バス停屋根」の新設
- (5) 桂坂・京大キャンパスとの連携強化
- (6) 桂坂中央商業ゾーンの整備推進

桂坂消防出張所の設置

- (1) 防犯・防火等災害に強い安全なまちづくり
- (2) 京都市総合査閲出場時の桂坂消防分団への支援

暴走族の排除等パトロールの強化要請

- (1) 防犯・防火等災害に強い安全なまちづくり
- (2) 京都市総合査閲出場時の桂坂消防分団への支援

各種団体との緊密化

- (1) 参加と創意の尊重
- (2) 健全な意思の疎通
- (3) 桂坂みどり会の充実
- (4) 桂坂教育後援会の育成

暗号ですか?

「白い線」
大枝交番で確認したところ桂坂でも最近、郵便受やインターホーンに「白色の短い線」の書かれています。お宅が数軒あったらどうですか?

健康維持コース

- 健康維持コース
健康増進コース
1月(四回継続) 二〇〇〇円

中高年齢者の運動教室

- ボール体操コース
1月(二回継続) 一〇〇〇円

申込先

ふれあい会館
333-4656

「時代祭」整備事業に伴うご寄付のお礼とご報告

風薫る好季節となりましたが、自治会会員各位におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、過日「時代祭」整備事業に伴うご寄付をお願いいたしましたところ、会員の皆様のご理解あるご協力により多大な賛助金を賜り厚く御礼申し上げます。
早速、ご寄付いただいた皆様の芳名録を添えまして、平安講社に納めてまいりましたので、下記の通りご報告申し上げます。
また、この芳名録は、平成17年のご神祭の後、永久に保存されます。なお、当学区への寄付の割当額は約120万円でございますので、今後ご寄付いただける方がございましたら、糺田までご連絡いただきますれば幸いです。
どうぞ今後とも平安講社の活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。
平成15年5月7日
平安講社第九桂坂学区代表 糺田 博(つとむ) ☎ 332-7056

平安講社寄付金報告

I: 地域寄付状況

自治会名	寄付金額	自治会名	寄付金額
かえで	108,550円	ひいらぎ	87,500円
さつき	65,850円	つばき	47,100円
しらかば	66,500円	くすのき	25,700円
はなみずき	29,500円	あすなろ	28,000円
あかしあ	56,200円	にれのき	67,300円
ばぶら	30,600円	もみのき	6,000円
けやき	15,500円	さくら	16,100円
小計	372,700円	小計	277,700円
合計	650,400円		

II: 篤志家寄付状況

団体名	寄付金額
財団法人日本漢字能力検定協会	
理事長 大久保 昇様	100,000円
糺田税務会計事務所 糺田 博様	50,000円
桂坂自治連合会会長 菊池 潤治様	10,000円
副会長 田畑 昭三様	10,000円
副会長 伊藤 一男様	10,000円
事務局長 鈴木 文雄様	10,000円
平安講社副代表 基太村博美様	10,000円
合計	200,000円

III: 桂坂学区寄付金総額 850,400円

野鳥遊園 ホテル観賞会 6月2日(月)～8日(日)

- 会長 菊池 潤治 しらかば
- 副会長 田畑 昭三 かえで
川上 博 さつき
星野 義一 かかし
細谷 修三 かえで
片山 健次 もみのき
伊藤 一男 しのぶ
- 計 細谷 修三 かえで
- 事務局長「議事録担当」 鈴木 文雄 かかし
事務局 亀川 良夫 あすなろ
- 「庶務担当」 中川マスコ しのぶ
- 堀部 聖子 さくら
佐藤富紀子 さくら
「広報担当」 加藤 貞雄 しらかば
井ノ崎重美 さくら
自治会館担当 佐橋 能理 ひいらぎ
小西 京子 つばき
防犯推進担当 飯田 彰 しのぶ
青少年担当 種子尾 晃 けやき
福祉担当 亀川 良夫 あすなろ
体育担当 定齋藤 博司 さつき
- 顧問 藤原 恵一 はなみずき
交通安全担当 山本 清文 ひいらぎ
環境美化担当 米元 瞭 くすのき
河川美化担当 吉田 靖彦 しらかば
総務担当 岡村 重臣 さくら
庶務担当 黒柳 哲昭 かかし
監査役 小寺 郁子 ぼぶら
日比野俊之 しらかば

桂坂小学校のスポーツクラブ「2」

バレエボール 村田絵里奈

私はこの一年間、バレエ部のキャプテンをしています。「キャプテンは部の人みんなをまとめる」と最初思っていました。やってみると、すごくむずかしくて、まとめられませんでした。

自分よりちゃんとしてくれる人がいっぱいいて、自信をなくした時もありました。でも、先生方が支えてくださったので、私もがんばろうと思いました。後ろから、みんなが大きい声で返してくると、すごくうれしくて、勇気が出ました。

私はアタッカーをしています。アタッカーが決まると、すごくうれ

- 顧問 湯浅 忍 かえで
相談役 糺田 博 つばき
委員 山本 孝子 かえで
日尾 透 さつき
圓山 秀雄 しらかば
長谷川悦子 はなみずき
松本 正 あかし
上田佐知子 ぼぶら
宗川 勝彦 けやき
濱田 隆夫 ひいらぎ
有田美波子 つばき
岡田 啓史 くすのき
小森 悟 あすなろ
酒井 信一 しのぶ
井出口由紀 もみのき

来年、いなくなっちゃうけれど、新しい6年生に生けんめい、がんばってほしいです。

本当に、このバレエ部はやってよかったと思います。私はいろいろなことを学びました。中学校に行ってもこの経験を生かしたいと思います。

先生方にはいっぱいお世話になりました。試合のある日は車で送ってください。審判もしてもらいました。その時はそれほど感じていませんでしたが、今ふりかえって思い出すと、感謝の気持ちでいっぱいです。

このバレエ部に入って、チームでまとまってやることの良さを学びました。それにキャプテンをやっているいろいろなむずかしかった時があつたけれど、みんなが支えてくれて、ここまでがんばってこれることができました。その中で、「友達

- 千葉 仁 さくら
各種団体・施設の長
市政協力委員連絡協議会 菊池 潤治
桂坂学区自主防災会 菊池 潤治
桂坂社会福祉協議会 山口 和枝
桂坂体育振興会 布本 和久
「日赤」桂坂奉仕分団 細川 和子
共同募金会桂坂学区分会 細川 和子
桂坂保健協議会 飯田 章
桂坂献血推進実行委員会 飯田 章

- 飯田 章
桂坂民生児童委員協議会 酒井 厚
少年輔導委員会桂坂支部 柄本 憲秀
西京消防団桂坂分団 安井 義夫
桂坂地域女性会 井ノ崎重美
桂坂交通安全推進会 伊藤 一男
桂坂防犯推進委員協議会 梶間 俊郎
桂坂山の手倶楽部 山本 昭
桂坂暴力追放協議会 菊池 潤治
西京更生保護婦人会 菊池 潤治

- 桂坂地区 松井 政枝
西京区明るい選挙推進協議会桂坂地区 飯田満智子
桂坂教育後援会 菊池 潤治
平安講社第九社桂坂学区 糺田 博
桂坂小学校校長 角垣 健美
大枝中学校校長 千葉 慶昭
西養護学校校長 朝野 浩
桂坂小学校PTA会長 有賀 郁敏

- 大枝中学校PTA副会長 戸田 和美
桂坂保育所所長 藤村 貴子
桂坂児童館館長 小倉恵美子
洛西ふれあい会館館長 岡本 重雄
洛西ふれあいの里本部 本部長 那須 徹朗
洛西ふれあいの里授産園 施設長 坂東 敏和
洛西ふれあいの里養護園 施設長 村上 高久
洛西ふれあいの里更生園 施設長 福田 吉純
特養老人ホーム杏樹寮 施設長 菅 剛

の大切さ」を知ることができました。

このスポーツのサッカーですごくいい思い出をいっぱいつくることができました。塾のために練習に行けなかった時もあったけれど、ほとんどの日は練習に参加しみんなと協力してゴールを運んだりしました。

サッカーは試合だけじゃなく準備や後片づけなどもすごく大切だと思います。

ぼくは、5年の時から、スポーツの「サッカー」に入りました。この二年間に、「協力」することの大切さ、「友達」の大切さを学びました。

サッカーは団体競技だから、「パスのれんけい」や「チームワーク」がすごく大切です。いろいろな試合があつたけれど、ほとんどの試合を勝つことができた。それは、「友達との協力」ができたからだと思います。その中で、「友達

参加できなかったけれど、バスケットすごく楽しかったです。前よりずっと好きになりました。

6年の時は陸上部にも入っていたのであまり練習に

うになったし、その中で学んだこともあつた。例えば作業での苦労や、ゆつくりしている時間もかなり限られていることなど、たくさん

大枝中学校のチャレンジ体験「I」

前号で紹介しましたが、小雪の舞う1月15日より17日までの三日間、大枝中学校の皆さんは京都市内の各所に散らばって、職場での勤労体験を行いました。

数ある体験談の中から数篇を選んで紹介していきます。今号はまず一篇。

事前訪問では注意され、一日目は慣れない作業の中でただ作業している自分だけだ。でも、事業所の方々のとても分かりやすいアドバイスなどで作業がスムーズに進むようになり、また見た感じでは簡単に見えるけれど、その単純そうな作業にはいろいろな工夫や苦労のあることが分かった。

そして、二日目、三日目と作業もかなりスムーズになつてきて、分からないことも自信をもつて聞けるよ

わづか三日間の学習とはいえ、生徒の皆さんは実際の仕事の場に在って、単調の上ないものの中にも垣間見える厳しさを知り、また、人とのふれあいを通してその温もりをも実感したようです。若者の眼、そして肌で感じとつた体験を大切に追いつながら、仕事とは自分にとって何であったかをそれぞれ語っています。

その感想たるや至極健全。次号より何篇か掲載していく予定です。

「友達の大切さ」を学びました。

「協力」することの大切さ、「友達」の大切さを学びました。

「友達の大切さ」を学びました。

「協力」することの大切さ、「友達」の大切さを学びました。

「友達の大切さ」を学びました。

「協力」することの大切さ、「友達」の大切さを学びました。

「友達の大切さ」を学びました。

「協力」することの大切さ、「友達」の大切さを学びました。